

MBDGs

Mind-Based Development Goals



一般社団法人MBDGs



<https://mbdgs.or.jp/>



contact@mbdgs.or.jp



東京都渋谷区神宮前6-23-4 2F

Mind-Based Development Goals

主体性の確立



自分が大切で大好き

1

多様性の受容



みんなやみんなの夢も大切

3

ビジョン



夢がある

2

協調性と協働



自分もみんなも力を発揮

4

成長サイクル



成長が止まらない

5

若者との関り



未来に心を繋ぐ

6

MBDGSとは?

主体性やビジョン意識などの人財基盤を体系的に整えるための日本発の教育プログラムであり、より良い社会を作るための6つのゴールを柱とした取り組みです。

MBDGsとは、人が体系的に心の基礎を構築するための6つの目標を掲げた教育です。6つの目標は、自己理解、自己承認、自己信頼を含む主体性の確立から始まります。これは最も重要な要素であり、その状態はビジョン意識、多様性の受け入れ、協調性などの意識に影響します。この教育により、人々は主体性を確立するだけでなく、ビジョンや協調性といった更なる意識の形成に繋がることができます。それは、ビジョンを持つとか、協調性を持つとか無理をするのではなく、人の内側から「湧き出る」ことなのです。これが心の教育の持続可能性であり、SDGsを文字通り持続的に達成するための鍵となります。

✓ 6つのゴール

- Goal.1 主体性の確立
- Goal.2 ビジョン
- Goal.3 多様性の受容
- Goal.4 協調性と協働
- Goal.5 成長サイクル
- Goal.6 若者との関り

SDGsとの関係

SDGsを達成するのは人

→ ESDによって人はSDGsを達成するための能力・姿勢を得る

→ ESDは各自の主体性によって効果を発揮する

→ 主体性は各自の内面から生まれる

→ 内面から湧き出る主体性はMBDGsによってサポートされる

✓ ESD

1. 批判的に考える力
2. 未来像を予測して計画を立てる力
3. 多面的・総合的に考える力
4. コミュニケーションを行う力
5. 他者と協力する力
6. つながりを尊重する態度
7. 進んで参加する態度

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SPIRITUAL



ECOLOGICAL



PEOPLE

ESD=Education for SDGs

ESD is for people to gain ability/attitude to achieve SDGs

ESD



MBDGs

MBDGs is the Foundation of SDGs

MBDGSはなぜ日本で生まれたのか

日本は教育の質にもかかわらず、持続可能性の限界に達しています。

日本は伝統的にも技術的、精神的にも、様々な発展を遂げてきた国です。日本の発展は質の高い教育によって達成されており、日本の教育は多くの国に輸出もされています。しかし、現在の日本は、生産性、創造性、心の充実感の発展に苦戦しています。そんな中、ある日本の教育者が、これまでの教育の良い点や難しかった点を反映させて、本質的な心の教育をゼロからプログラムすることに取り組んでいました。これがMBDGSです。この教育は教育水準が高く、しかしながら、生産性が低下している国から生まれました。



現在の活動

発展途上国と日本でワークショップを実施し、トレーナーを養成しています。

MBDGSのワークショップは、主に中学校・高校および大学の学生を対象に実施されます。また、できるだけ多くの人がこの人財基盤教育を受けられるように、認定トレーナーの養成も行っています。トレーナーはMBDGSのプログラムを講義したり、自身の専門カリキュラムに組み込み活用し、インド工科大学など海外の教育機関や、日本では、経営大学、企業、学校などで指導・研修を行っています。日本発教育ならではのアニメーション教材は多言語に対応し、分かりやすいと評価されています。



■アフリカでの教育

ケニアの認定トレーナーによる活動により、心の教育の重要性を認識する学生や教育関係者が増えています。最初のケニア人トレーナーは、教育によって若者に力を与え、より良い社会を作る地域プロジェクトの組織を設立しました。彼らは、すべての活動の基本プログラムとしてMBDGSの教育を採用しています。



Jerim Onguru氏 / GACA CBO 設立者のコメント

限られた資源と機会では、安定した分析的な考え方を育てるように心を訓練する必要があります。Solid Mind Foundationは、ワークステーションでも生産性を総合的に向上させます。私たちの社会の教育カリキュラムと文化としてマインドエデュケーションを受け入れることを強くお勧めします。

■教育者がトレーナーとなり、MBDGSを自身のカリキュラムに組み込む



ロボット学校の講師

高校起業コースの教員

インド工科大学で講義する日本の技術者

Project Based Learning(PBL) for regional revitalization

The keywords of this project are "possibility," "challenge," "welcoming difficulties," and "valuing everyone."

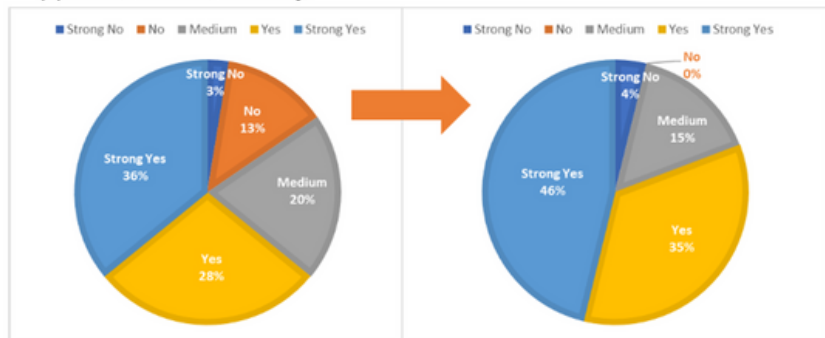
Through PBL, one student commented, "I feel that my planning skills have improved," and another commented, "I realized that I am interested in pedagogy."

MBDGS ambassador for teaching at a high school in Japan
Shuhei Miyasaka

教育効果

効果検証では、経営を学ぶ学生のマインド状態に顕著な変化が見られました。

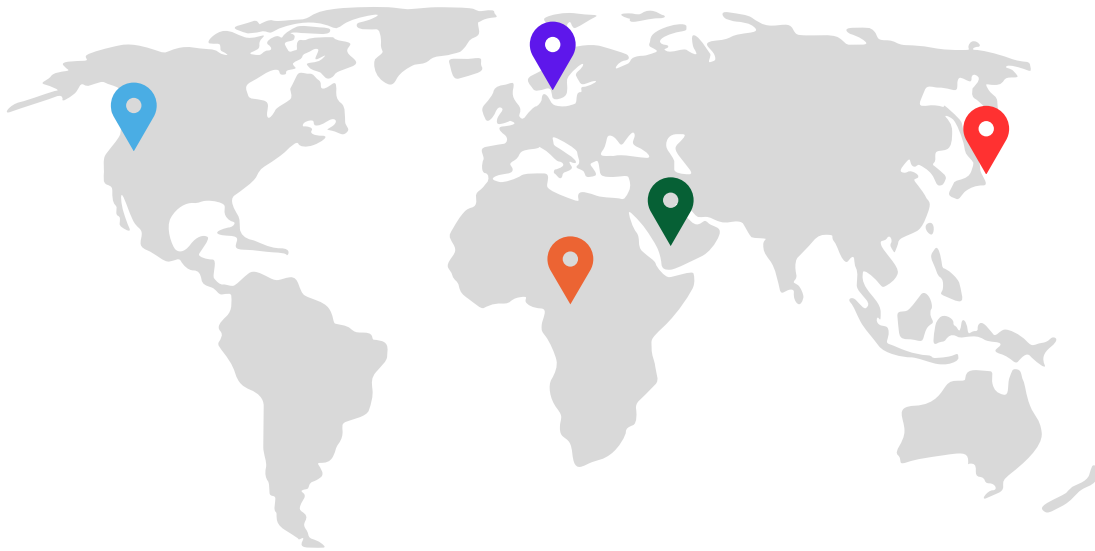
(1) I'm sure I can do it if I try.



Report

MBDGsの教育が、教育基金によって世界中のどこにでも提供され、平和が持続する世界へ。

MBDGsは、自分を信頼する人が創る未来を目指しています。自分を愛し、信頼できる人は、他の人を大切にし、信頼することができます。自分の価値と可能性を自覚している人は、他の人の価値と可能性にも気づきます。このような意識は、一人ひとりの心から生まれるものであり、育った環境の影響を受け続けるものではなく、教育によって体系的に得ることができると信じています。それは真の持続可能な発展が生まれる原点であり、世界のさまざまな課題を解決する鍵です。



MBDGsが今必要な10のこと

1. MBDGs基金設立のための寄付
2. ワークショップや認定トレーナー養成講座を世界中で利用できるようにするためのシステム
3. MBDGsの教育を導入する教育機関
4. 認定トレーナーになりたい人
5. 世界各地の支店の立ち上げと運営を担当する人
6. デジタル教材開発会社との提携
7. マインド教育を研究するための大学教育部門との提携
8. 国際的な教育カンファレンスとの提携とカンファレンスの日本定期開催
9. より良い社会に向けて住民のマインドを高める地域プロジェクトとの連携
10. より良い世界を作るというビジョンを持つ人々とのつながり



代表者とチーム



平野 麻紀子

代表理事とMBDGs開発者



教育に革命を起こすリーダーシップを称える賞を受賞（2023年）